

## 研究動機

- ◆ デザイン性、表現力などを Adobe を通して学ぶことで表現力を高め人々に発信していきたいと思ったため。

## 1

### 研究内容

それぞれが各々考えた計画に沿って写真やパンフレット、動画などを作成した。

- ◇ Adobe の Photoshop チュートリアルを参考に、自分なりに理解しづらい部分や、実際に失敗したときに解決したときの方法、チュートリアルの応用や、チュートリアルに近い結果になる方法をまとめた資料を Illustrator で作成していく。
- ◇ Adobe の After effects を使用し、オリジナリティーのある動画像を作成していく。そして、これらのソフトウェアやプログラムから動画全体の動きや一つのシェイプを動かし、オリジナリティーのあるモーショングラフィックスを作っていく。

## 2

### 使用機器・ソフト

- ◇ Adobe after Effects  
Adobe After Effects は、アドビが販売している映像のデジタル合成やモーショングラフィックス、タイトル制作などを目的としたソフトウェアである。
- ◇ Illustrator  
イラストや図面、広告、パッケージなどをデザインする描画ツールソフトとして、印刷業界などあらゆる分野で使用されている。  
アクトスタンダードとなっており、デザイナーは Adobe Photoshop と併せて使用する場合も多い。

## ◇ Photoshop

主に写真編集(フォトタッチ)としての役割を担うソフトウェアとして、画像加工、イラストレーション、印刷業界などあらゆる画像分野で使用されており、この分野では代表的な存在である。

## 3

### 研究の成果

- ◇ Photoshop の使用方法をまとめた資料などを illustrator を使用して作成した。実習で使用していた Adobe Photoshop チュートリアルを自分で進めながら、スクリーンショットを illustrator に張り付けて作成した。  
応用問題については、応用のため必修問題より説明をすこし減らし Photoshop の技術や応用などをまとめた。
- ◇ Adobe After Effect を使用して 2D 中心のモーショングラフィックス作品を作ることができた。  
動画素材などは仲間と協力してデザインの提案や写真の作成などを行った。



色を鮮やかに



動画の1コマ

編集前  
の写真



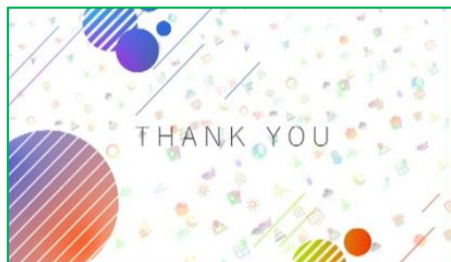
編集後  
の写真



動画の  
1コマ



動画の  
1コマ



◇ Adobe のアプリケーションを使用して

今回の写真、動画制作において Adobe は有名なソフトであるため、たくさんの資料や教材が多かった印象があります。

また、Adobe は他の Adobe 製品や多数の製品と連携が簡単に取れるのでとても使いやすい印象でした。お金に余裕がある方にはすごくオススメです。

◇ 今回の課題研究を通して

今回の課題研究を通し、何かを 0 から作り出すことはとても大変で頭を使い、地味な作業だと思いました。だからこそ、思い描いていたものがだんだんと形になっていくことに言葉にならない感動がありました。

まだ、理想にはほど遠いですがそれでもたくさんの経験が出来ました。ぜひ興味をもってくれたらうれしいと思います。

参考文献

- ・ *After Effects標準エフェクト全解—CC対応 (CC対応改訂第4)*  
著書名:石坂 アツシ/大河原 浩一/笠原 淳子
- ・ プロが教える! After Effects デジタル映像制作講座 CC/CS6 対応  
著者名:SHIN-YU/川原健太郎/月足直人
- ・ Wikipedia:<https://ja.wikipedia.org/wiki/動画>
- ・ 動画幹事:<https://doga-kanji.com/posts/movie-file>
- ・ MOVIEACADEMY  
[https://movie\\_academy.net/aftereffects\\_basic\\_must\\_read\\_10tips](https://movie_academy.net/aftereffects_basic_must_read_10tips)
- ・ adobe:<https://www.adobe.com/jp/#logo>  
サイト内にある Photoshop チュートリアルとプラグインについて
- ・ 株式会社アーティスト:<https://www.asobou.co.jp/blog/web/vector-raster>
- ・ 文化庁:<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/>